

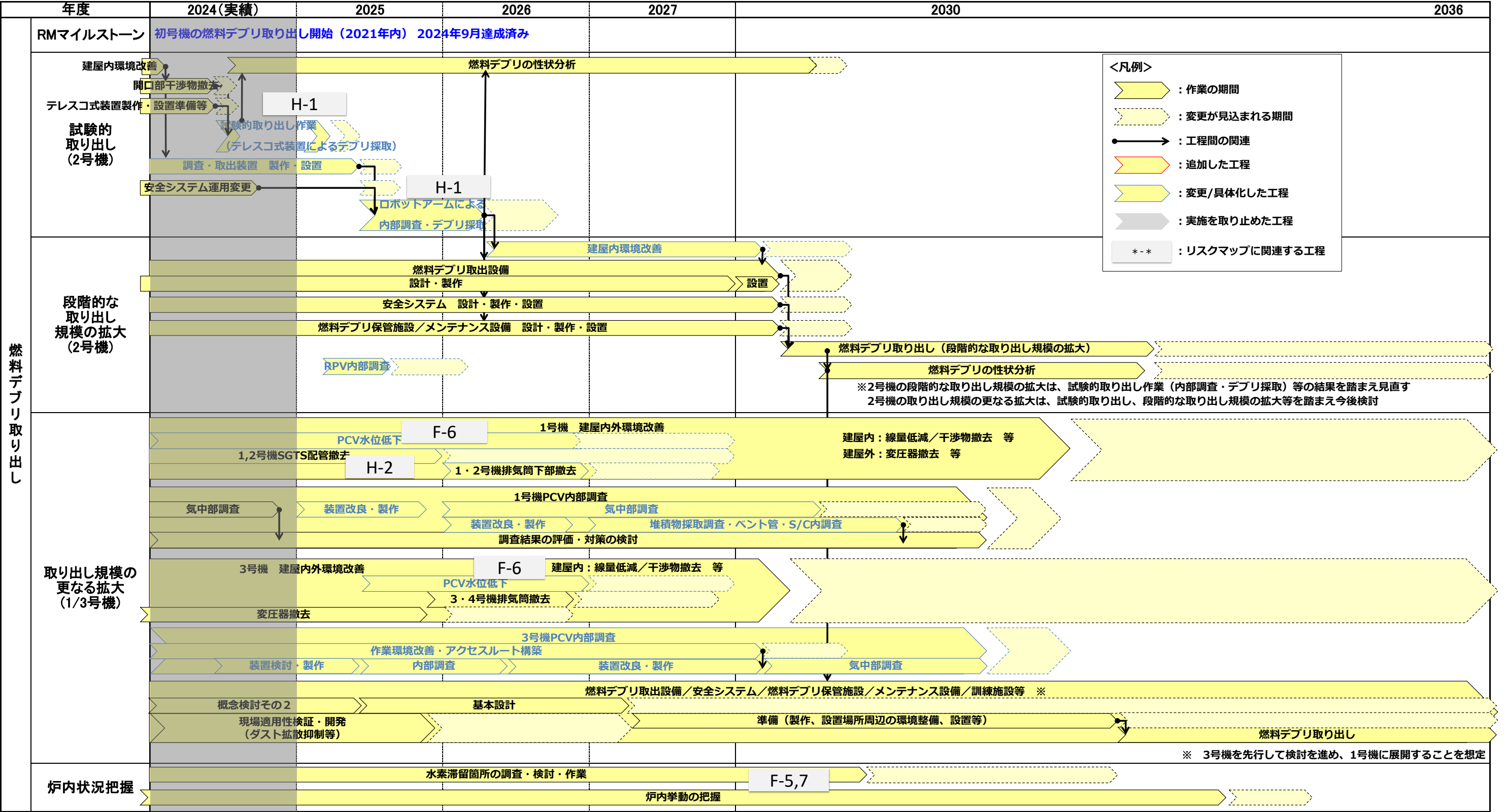
燃料デブリ取り出し準備 スケジュール

分野名	燃料デブリ取り出し準備	括り	作業内容	これまで1ヶ月の動きと今後6ヶ月の予定	9月	10月						11月			12月			1月			2月			3月			4月以降			備 考		
					28	29	30	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23		
燃料デブリ取り出し準備	●初号機の燃料デブリ取り出しの開始 ●取り出し規模の更なる拡大（1/3号機） ●段階的な取り出し規模の拡大（2号機）	原子炉建屋内環境改善	原子炉建屋内の環境改善	1号 (実 績) ○建屋内環境改善（継続） (予 定) ○建屋内環境改善（継続） ○RCW出口ヘッダ配管穿孔・ガスバージ	現場作業																										建屋内環境改善 ・RCW出口ヘッダ配管穿孔（1箇所目）'25/03/06～'25/03/13 ・RCW出口ヘッダ配管穿孔（2箇所目）'25/03/18～'25/03/23 ・RCW出口ヘッダ配管ガスバージ'25/03/28～'25/05/14 ・RCW出口ヘッダ配管機械穿孔'25/05/15 ・RCW出口ヘッダ配管内調査 '25/05/16	
				2号 (実 績) なし (予 定) ○建屋内環境改善（継続）	現場作業																										建屋内環境改善 ・R/B大物搬入口2階迄へい設置 '21/11/29～'22/1/10 ・1階西側通路MCC撤去 '22/1/11～'22/2/25 ・2号北側エリア除染'23/4/10～'23/10/13 ・原子炉系計装配管の線量低減'23/8/30～'23/9/26	
				3号 (実 績) ○建屋内環境改善（継続） (予 定) ○建屋内環境改善（継続） ○圧力抑制室内滞留ガスバージ ○X-6ベネトレーション前室調査 ○パーソナルエアロック室内調査	検討・設計 現場作業																										建屋内環境改善 ・圧力抑制室内滞留ガスバージ '23/10/25～'24/11/13 ・X-6ベネ前室調査準備作業 '24/10/29～'24/11/13 ・X-6ベネ前室調査穿孔作業'24/11/14～'24/12/3 ・X-6ベネ前室の調査 '24/12/4～'24/12/26 ・パーソナルエアロック室内調査'25/08/19～'25/09/19	
			格納容器内水循環システムの構築	1号 (実 績) なし (予 定) 圧力抑制室内包水のサンプリング	現場作業																										圧力抑制室内包水のサンプリング ・原子炉冷却材浄化系逆止弁開放（モックアップ）'22/11/1～'23/7/4）'23/7/18～'23/10/31 ・圧力抑制室底部確認、圧力抑制室内包水サンプリング '23/11/15～'23/11/17 ・PCV（S/C）水位計設置 '23/12/5～'24/1/18 ・常設監視計器取替 '23/12/8～'24/2/1	
				2号 (実 績) なし (予 定) なし	現場作業																											
				3号 (実 績) ○原子炉格納容器水位低下（継続） ○圧力抑制室内包水の水質改善（継続） (予 定) ○原子炉格納容器水位低下（継続） ○圧力抑制室内包水の水質改善（継続）	現場作業																										・3号機格納容器内取水設備による圧力抑制室内包水の水質改善開始 '22/10/3～ ・PCV（S/C）水位計設置 '24/2/21～'24/4/24	
			燃料デブリの取り出し	共通 (実 績) ○【研究開発】格納容器内部詳細調査技術の開発（継続） ○【研究開発】圧力容器内部調査技術の開発（継続） ○燃料デブリ取出設備 概念検討（継続） (予 定) ○【研究開発】格納容器内部詳細調査技術の開発（継続） ○【研究開発】圧力容器内部調査技術の開発（継続） ○燃料デブリ取出設備 概念検討（継続）	検討・設計																											（継続実施） （継続実施） （継続実施） （継続実施） （継続実施） （継続実施）
			燃料デブリの取り出し	1号 (実 績) ○原子炉格納容器内部調査（継続） ○1/2号機SGTS配管撤去（継続） (予 定) ○原子炉格納容器内部調査（継続） ○1/2号機SGTS配管撤去（継続）	現場作業																											OPCV内部調査 PCV内部調査に係る実施計画変更申請('18/7/25)→補正申請('19/1/18)→認可('19/3/1) 【主要工程】 PCV内部気中調査 ・ベテスタル外側 '24/2/28 ・ベテスタル内側 '24/3/14 ○1/2号機SGTS配管撤去 1/2号機SGTS配管撤去(その1)に係る実施計画変更申請('21/3/12)→認可('21/8/26) 【主要工程】 ・1/2号機SGTS配管切断時ダスト飛散対策（ワレタン注入）'21/9/8～'21/9/26 ・1/2号機SGTS配管切断 '22/5/23～'23/5月中旬 ・1/2号機SGTS配管切断（残り分）M/U'23/1/29～'23/3/3 ・1/2号機SGTS配管切断（残り分配管①～⑧）'23/4/18～'23/7/14 ・1/2号機SGTS配管切断（残り分配管⑨）については実施時期調整中。
				2号 (実 績) ○原子炉格納容器内部調査（継続） (予 定) ○原子炉格納容器内部調査（継続）	検討・設計 現場作業																											PCV内部調査 ロボットアームの性能確認試験・モックアップ・訓練（国内） PCV内部調査 PCV内部調査装置投入に向けた作業

燃料デブリ取り出し準備 スケジュール

野 名	廃炉中長期実行プラン2025 目標工程	括 り	作業内容	これまで1ヶ月の動きと今後6ヶ月の予定	9月		10月				11月				12月			1月			2月			3月			4月以降	備 考
					28	29	30	1	5	12	19	26	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中		
			3号	(実 績) (予 定) ○原子炉格納容器内部調査	現場作業																						PCV内部気中部調査（マイクロドローン調査） 常設監視計器取り外し ・準備作業 25/10/20～23 ・取り外し作業 25/10/24～	
		P/V／P/C/V健全性維	圧力容器／格納容器の健全性維持	(実 績) ○腐食抑制対策 ・窒素/パブリングによる原子炉冷却水中の溶存酸素低減実施（継続） (予 定) ○腐食抑制対策 ・窒素/パブリングによる原子炉冷却水中の溶存酸素低減実施（継続）	検討・設計																							
				腐食抑制対策（窒素/パブリングによる原子炉冷却水中の溶存酸素低減）																								
			炉心状況把握	(実 績) ○事故関連factデータベースの更新（継続） ○炉内・格納容器内の状態に関する推定の更新（継続） (予 定) ○事故関連factデータベースの更新（継続） ○炉内・格納容器内の状態に関する推定の更新（継続）	検討・設計	事故関連factデータベースの更新																						(継続実施)
				炉内・格納容器内の状態に関する推定の更新																								
燃料デブリ取り出し準備		取出後の燃料・デブリ安定保管	燃料デブリ性状把握	(実 績) ○【研究開発】燃料デブリ性状把握のための分析・推定技術の開発 ・燃料デブリ性状の分析に必要な技術開発等（継続） (予 定) ○【研究開発】燃料デブリ性状把握のための分析・推定技術の開発 ・燃料デブリ性状の分析に必要な技術開発等（継続）	検討・設計	【研究開発】燃料デブリの性状把握のための分析・推定技術 ・燃料デブリ性状の分析に必要な技術開発等																						事業名称：燃料デブリの性状把握のための分析・推定技術の開発 期間：2025年度～2026年度
																											(継続実施)	
		燃料デブリ収納・移送・保管技術の開発	燃料デブリ収納・移送・保管技術の開発	(実 績) ○【研究開発】燃料デブリ収納・移送・保管技術の開発 粉状、スラリー・スラッジ状の燃料デブリ対応（継続） 燃料デブリ乾燥技術/システムの開発（完了） (予 定) ○【研究開発】燃料デブリ収納・移送・保管技術の開発 粉状、スラリー・スラッジ状の燃料デブリ対応（継続）	検討・設計	【研究開発】粉状、スラリー・スラッジ状の燃料デブリ対応 （粉状及びスラリー・スラッジの分析等）																						事業名称：燃料デブリ収納・移送・保管技術の開発 期間：2025年度～2026年度
																												(継続実施)

- 凡 例
- ： 検討業務・設計業務・準備作業
 - ： 現場作業予定
 - ： 機器の運転継続のみで、現場作業（工事）がない場合
 - ： 記載以降も作業や検討が継続する場合は、端を矢印で記載
 - ： 工程調整中のもの



<凡例>

- 作業の期間
- 変更が見込まれる期間
- 工程間の関連
- 追加した工程
- 変更/具体化した工程
- 実施を取り止めた工程
- *** : リスクマップに関連する工程

注：今後の検討に応じて、記載内容には変更があり得る